

令和 8（2026）年度

金 沢 大 学

科目等履修生募集要項

＜高校生等用＞

高等学校等に在籍している生徒及び高等専門学校に在学している学生も本学の科目等履修生になることができます。

科目等履修生とは、本学の学生以外の者に対して大学教育を受ける機会を拡大し、その成果を適切に評価しようという意図の下に設けている制度です。

本学では学びの多様性と大学での学修への意欲を高めることを目的に、①高等学校又は中等教育学校後期課程（以下「高等学校等」という。）に在籍する生徒、②高等専門学校に在学する 1 年生から 3 年生の学生及び③外国の学校等に在籍する者（以下①②③を「高校生等」という。）が本学の授業を履修できるよう出願資格を緩和しました（詳細は「2 出願資格」を確認すること）。

科目等履修生として単位を修得し、正規生として本学に入学した場合に、申請及び審査に基づき、既修得単位として認定する場合があります。また、学類等により、卒業に必要な単位に算入できる場合があります。

—本学では、次のような方々の積極的な科目等履修生への応募を歓迎します。—

- 高等学校等又は高等専門学校での学びをさらに深めたい方
- 本学学士課程への入学を目指す方
- 入学前の先取履修で本学に正規生として入学した後の所要単位を軽減したい方

本学の科目等履修生（高校生等用）制度により 1 単位以上修得した者には、KUGS 特別入試の出願資格を付与します。

注：日本の高等学校等の生徒及び高等専門学校の学生に限ります。

本学トップ＞入試情報・高大院接続＞高校生からできる大学での学び＞科目等履修生

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/adult-admission/kamokutorisyusei#koukou>



1 本要項による科目等履修生を募集する学域等

別添「令和8年度科目等履修生（高校生等）履修可能科目」に掲載の学域等

本学トップ>入試情報・高大院接続>高校生からできる大学での学び>科目等履修生

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/adult-admission/kamokutorisyusei#koukou>



2 出願資格

科目等履修生として授業の履修を希望する学期において次のいずれかに該当する者

- (1) 日本の高等学校等に在校中又は高等専門学校に1年生から3年生に在学中の者で、当該授業科目の履修に十分な学力があると、高等学校等の長又は高等専門学校の長の推薦を受け、かつ本学が認めた者
- (2) 外国の学校等に在学中の者で、(1)と同等以上の学力があると本学が認めた者で、かつ次のいずれかに該当するもの
 - ① 本学との大学間交流協定（部局間交流協定を含む）機関の附属高校に相当する在籍学校長等又は大学間交流協定（部局間交流協定を含む）機関の長等が当該授業科目の履修に十分な学力及び日本語能力があると責任を持って推薦できる者
 - ② 各学域・学類及び全学教育・国際共修機構が前項と同等と認める機関の長等が当該授業科目の履修に十分な学力及び日本語能力があると責任を持って推薦できる者

※②の資格で出願予定の者は、在籍校の承認を得た上で、出願期間の2週間前までに必ず授業担当教員に対面または遠隔での面接により相談してください。授業担当教員の連絡先は、別添「令和8年度科目等履修生（高校生等）履修可能科目」または本学Webサイトに掲載のシラバスで確認できます。事前相談で担当教員から履修承諾を得た場合、「5 担当教員の承認」の手続きは不要です。

なお、事前相談なく出願した場合は、出願を受理しません。

3 入学時期及び履修期間

- (1) 入学時期 4月又は10月
- (2) 在学期間 6か月又は1年 ただし、願出により期間延長を認めることがあります。

学期	クォーター	履修期間（試験含む）
前期	第1クォーター	4月 6日（月）～ 6月 4日（木）
	第2クォーター	6月 11日（木）～ 8月 6日（木）
後期	第3クォーター	10月 1日（木）～ 12月 2日（水）
	第4クォーター	12月 9日（水）～ 2月 10日（水）

- ◆ 本学は、クォーター制を導入しています。クォーター制では、前期（4月1日から9月30日まで）と後期（10月1日から翌年3月31日まで）の各学期をそれぞれ前半・後半の2期に分け、「第1クォーターから第4クォーター」とし、上記の履修期間にて授業を実施します。授業科目は週1回又は2回の開講で、試験を含め原則8週間（1クォーター）で完結します。ただし、一部の科目には、2つのクォーターにわたり16週で実施する場合、または集中講義として開講する場合もあります。

各科目の高校生等の履修可能科目、開講期は別添「令和8年度の科目等履修生（高校生等）履修可能科目」及び本学 Web サイトに掲載のシラバスで確認してください。

本学トップ>教育・学生支援・学生活動>Web シラバス（授業案内）

<https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx>

※シラバス「キーワード検索」において【高校生等履修可能科目】と検索し、
対象授業科目の内容を確認してください。



4 履修科目

高校生等が履修可能な授業科目は、別添「令和8年度科目等履修生（高校生等）履修可能科目」及び本学 Web サイトに掲載のシラバスで確認してください。授業は主として日本語で行います（一部の授業は英語で行いますが、授業に関する連絡はすべて日本語で行います）。

なお、シラバス（授業案内）は、金沢大学 Web サイトで3月上旬から閲覧できます。履修したい科目を選択する際（出願前）に、対象授業科目の内容を必ず確認してください。

履修科目の選択に関する詳細は、「14 出願及び問合せ先」で確認してください。

本学トップ>入試情報・高大院接続>高校生からできる大学での学び>科目等履修生

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/adult-admission/kamokutorisyusei#koukou>

本学トップ>教育・学生支援・学生活動>Web シラバス（授業案内）

<https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx>

- ◆ 科目等履修生は、本学（学域等）で開講している授業科目を履修し、試験等で一定の成績を修めると単位が認定されます。なお、成績はクォーターごとに評価しますが、単位認定日は本学が別に定めます。
- ◆ 科目等履修生として本学で修得した単位が、本学に正規生として入学した際に入学前の既修得単位として認定され、「先取履修」となるか否かは本学入学後の申請及び審査に基づき決定されます。
- ◆ 科目等履修生として本学で修得した単位は、他大学等へ入学した場合、既修得単位として認められることがあります。

詳細は入学する大学等へ問い合わせてください。なお、審査の際にシラバス等の提出を求められることがあります。

- ◆ 本学の科目等履修生（高校生等用）制度により1単位以上修得した者には、KUGS 特別入試の出願資格を付与します。ただし、日本の高等学校の生徒及び高等専門学校に限りません。

KUGS 特別入試の詳細は入学者選抜要項（例年7月中旬頃公表予定）及び KUGS 特別入試学生募集要項（例年9月中旬頃公表予定）を確認してください。

5 担当教員の承認

履修希望科目の出願をするには、事前に授業担当教員の承認を受ける必要があります。

在籍学校の承認を得た上で授業担当教員と連絡を取り、入学・継続願書に署名による承認（出願承諾のメールの写しでも可）を得てください。ただし、授業担当教員によっては、対面又は遠隔での面接を求める場合があります。

なお、授業担当教員の連絡先は、別添「令和8年度科目等履修生（高校生等）履修可能科目」または本学 Web サイトに掲載のシラバスで確認してください。

6 出願期間

学期	クォーター	出願期間
前期	第1クォーター	令和8年3月2日（月）～13日（金）
	第2クォーター	
後期	第3クォーター	令和8年8月21日（金）～28日（金）
	第4クォーター	

- ・持込により出願する場合は、「14 出願及び問合せ先」に提出してください。
- ・出願先での窓口受付は、9時から17時までです。ただし、土・日・祝日は受付できません。
- ・郵送により出願する場合、前期（第1クォーター及び第2クォーター）は3月11日（水）まで、後期（第3クォーター及び第4クォーター）は8月26日（水）までの発信局日付印のある書留速達郵便又はEMSに限り受理します。

7 出願手続

(1) 出願書類

① 入学・継続願書（本学所定の用紙）

授業担当教員の署名が必要です（出願承諾のメールの写しでも可）。

② 在校する日本の高等学校等の長、又は在学する高等専門学校等の長、もしくは在校する外国の学校の長による推薦書（本学所定の様式に記入し、厳封したもの）

③ 学生証作成票（本学所定の用紙）

複数の学域等に出願する場合は、いずれか1か所に1部提出してください。

継続して出願する場合（11（1）参照）及び外国の学校等に在学中の者で渡日を要しない授業科目を履修する場合は、省略できます。

④ 出願資格(1)で出願する者：身分証明書又は生徒手帳の写し（いずれも顔写真付きのもの） 出願資格(2)で出願する者：在学証明書（日本語または英語）及びパスポートのコピー（パスポートを持っていない場合には、パスポートに代えて本人確認ができる書類（生徒手帳の写しなど）を提出してください）

※複数の学域等の授業科目の履修を希望する場合は、学域等ごとに①及び②を提出してください。

ただし、医薬保健学域は、学類ごとに必要です。

※検定料は不要です。

※④の出願資格は「2 出願資格」を確認してください。

(2) 出願及び問合せ先

「14 出願及び問合せ先」を確認してください。

8 選 考

書類選考により審査し、可否を通知します。

必ずしも授業科目の履修を目的としていない、又は過去の本学での学修状況が良好ではないと本学が判断した場合は、入学・継続を許可しません。

また、出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

9 入学手続

合格通知を受けとった者は、入学料は不要ですが、**入学意志確認書**を下記の期日までに「14 出願及び問合せ先」に必ず提出してください。なお、複数の学域等に出願した場合は、全ての学域等からの可否通知を受け取った後に、当学期において最初に履修する授業科目の学域等の「14 出願及び問合せ先」に1部提出してください。

なお、継続して出願する場合（11(1)参照）は、省略できます。

学期	入学意志確認書提出期日
前期	令和8年3月27日（金）
後期	令和8年9月25日（金）

- ・持込により提出する場合は、「14 出願及び問合せ先」に提出してください。
- ・窓口受付は、9時から17時までです。ただし、土・日・祝日は受付できません。
- ・郵送により提出する場合、「簡易書留郵便」又はEMSで上記期限までに必着するよう郵送してください。

10 授業料

1単位につき14,800円

授業科目によっては、1科目2単位など複数単位のものがあります。別添「令和8年度科目等履修生（高校生等）履修可能科目」で確認してください。

（例）1科目2単位の場合29,600円

納入の手続等（期間・場所・方法等）は、別途、合格通知の際に通知します。入学時又は在学中に授業料を改定した場合は、改定時から新授業料額を適用します。

1 1 注意事項

(1) 継続して出願する場合

継続して出願する場合とは、学域等にかかわらず、在学期間を空けずに引き続き次の学期に出願する場合を指します（前年度の後期に科目等履修生として在学し、次の年度の前期に引き続き出願する場合も含む）。

ただし、クォーター制での授業科目の継続か否かは学期で判断します。前の学期のいずれかのクォーターで履修していれば、次の学期での出願は継続出願として取り扱います。

(2) ノートパソコン等の準備

授業科目等によっては、遠隔授業を実施しますので、ノートパソコン等を準備してください。

(3) 遠隔授業の取扱い

遠隔授業とは、同時かつ双方向に行われるものや、毎回の授業の実施に当たって当該授業の終了後すみやかに指導を併せて行うもので、当該授業に関する学生等の意見の交換の機会が担保されています。いわゆる、同時性又は即応性を持つ双方向性（対話性）を有し、面接（対面）授業に相当する教育効果を有すると認められたものであることが遠隔授業の要件です。

授業科目によっては、定期試験等を本学において対面で実施します。オンデマンド教材の学修のみによる単位修得は認められない授業科目もあります。履修を希望する授業科目の履修要件を確認の上、「5 担当教員の承認」に基づき授業担当教員の承諾を得るにあたっては、受講形態等について、予め授業担当教員に相談してください。

(4) 修得単位の大学入学後の取扱い

本学へ入学の場合は、入学後の申請に基づき、学類等の教育課程に従って既修得単位認定の審査を行います。

他大学等へ入学した場合、既修得単位として認められることがありますので、詳細は入学する大学等へ問い合わせてください。なお、審査の際にシラバス等の提出を求められることがあります。

1 2 障がいのある者等の出願及び入学

入学を志願する者で、障がい等があり、修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、志願学域等へ下記の書類を提出し、相談してください。

(1) 事前相談書（次の事項及び連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）について記載したもの。様式は問いません。）

- ・ 志願者氏名、志願学域等
- ・ 障がいの種類・程度
- ・ 修学に特別な配慮を希望する事項
- ・ 高校等でとられていた配慮
- ・ 日常生活の状況
- ・ その他参考となる事項

(2) 医師の診断書

(3) その他の参考書類（障害者手帳の写し等）

1 3 出願及び入学における性別情報等

出願・入学に際し、本学に提出する書類の中には、性別情報の記入が必要な場合がありますが、自認する性の記入が可能です（戸籍との照合や証明書等への記載は行っていません）。

また、本学では、LGBTQ+相談窓口を設置しています。

性自認、性的指向や性表現に関する不安がある場合はご相談ください。学籍上の氏名の変更（通称名使用）や性別の変更等の相談にも応じます。

入学前の相談や学生のご家族からの相談も可能です。本学での取組や支援内容は、「LGBTQ+サポートガイド(<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/global#lgbtq>)」を確認してください。入学と同時に通称名の使用を希望する場合は、入学決定後、早急に、LGBTQ+相談窓口まで連絡してください。

【問合せ先】LGBTQ+相談窓口：担当係 総務部職員課

(E-mail : diversity-support@adm.kanazawa-u.ac.jp)



1 4 出願及び問合せ先（平日の9：00～17：00に限る）

別添「令和8年度科目等履修生（高校生等）履修可能科目」に掲載の出願及び問い合わせ先

本学トップ>入試情報・高大院接続>高校生からできる大学での学び>科目等履修生

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/adult-admission/kamokutorisyusei#koukou>



1 5 個人情報の利用

本学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜、入学手続時及び入学後に取得するすべての個人情報は、次の業務等で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 本学が指定する修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入試改革・教育改革に資する目的で個人が特定できない形で行う統計処理、調査研究業務及び学術会議等での発表
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- (8) 在学終了者に対する学修成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) 本人保護等のための緊急対応に関する業務
- (10) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

【科目等履修生募集要項及び出願書類】

募集要項及び出願書類の紙媒体(冊子)の配布は行いません。出願書類等は下記 Web サイトから確認してください。

本学トップ>入試情報・高大院接続>高校生からできる大学での学び>科目等履修生

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/adult-admission/kamokutorisyusei#koukou>



【 本要項に関する問合せ 】

金沢大学学務部入試課 〒920-1192 金沢市角間町 TEL 076-264-5169

E-mail : boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp